



なかよしクラブだより

令和3年2月

妹尾なかよしクラブ

子どもの様子

今年の節分は2月2日。例年より1日早いのは124年ぶり(!)とこのとで珍しい節分ですね。豆まきをしていいことがたくさんやってきますように、とお願いしたいです。

子どもたちは、夕方北風が強い日でも、ドッジボール、サッカー、おにごっこで元気いっぱい遊んでいます。おにごっこでは、「けいどろ、やりたい!」の声に「警察(オニ)になりたいひと」と聞くと、やりたいと言い出した子は「泥棒(逃げるほう)がいい」ということが多くて、警察(オニ)を誰がやるかを決めるのに時間がかかることもあります。始まるとどちらも一生懸命走って盛り上がっています(^^)

室内では、最近ミニレゴで遊ぶ子が増えました。飛行機や車を作ったり、家を作って、その中に置く家具を数人で手分けして作っていて、「〇〇は白色で作る」とか「〇〇ちゃんは△△を作ってなあ」など和気あいあいとしています。ラキューで遊ぶ子たちも、みんなで動物や恐竜などを作って、集めて並べてみたり、「この子達は一緒に住んでるんよ〜」など自分たちでお話を作って楽しんでいます。

小学校の行事では、1月と2月の参観日がコロナ感染予防のために中止になってしまいました。クラブでは引き続き、手洗い、消毒、換気に気をつけながらみんなが元気に過ごせるようにしていきたいです。



2月5日(金)に利用請求書を配布します。必ず15日(月)までにゆうちょ銀行の残高確認とご入金をお願いします。 振替日: 16日
※1月も振替日に全員引き落としができました。ご協力ありがとうございました。



【ものせん】

いま【ものせん】がキテます。。【ものせん】とは…ものさし(定規)戦争の略。机の上に置いたものさしをペンやマイネームではじいて飛ばして、最後までものさしが落ちなかった人が勝ち、という遊びです。

火付け役は3年生の男の子で、その魅力にハマった男子数名(最近は先生や女の子も!)が宿題を終わらせて熱い戦いを始めます。相手のものさしを落とすことができ大喜びする子がいれば、落とされて「あーあ😞」とゲームオーバーになってがっかりする子。なかには、ものさしを強くはじきすぎて、勢い余って自爆する子もいて面白いです。

最近はゲームや動画を見る時間の長さが心配されていますが、筆箱にあるものさしとペンで友達とわいわい遊んでいる光景は、子どもらしくていいものです(^^)

冬休みの最後の日に、竜門先生が絵本の読み聞かせに来て下さいました。次の4つのお話は全て“ぞう”が主役で、子どもたちは笑ったり、しみりしたりして真剣に聞き入りました。機会があればぜひ読んでみてくださいね。竜門先生は、「また、春休みに来るね😊」と約束してください、その日を楽しみにしています。

・—読んでもらったほん—

*おなら *ぞうさんのはな *すうすう *かわいそうなぞう